を止めたい時は、駆伊ソ三番後が「しつとある、フランス地はドイツ便の初声性節のためと離して戦争、雨節方酸においてその観撃を観化される、而も無徳がナテズム部 リュッケン南部及びビルマゼンスで観撃時止の目的距離のためとは、ランスの所はドイツ地はアワイブイタリーのが同への好力と相撲の「ハリ特電」十二十日設置フィタリーのが同への好力と相撲の「ハリ特電」十二日設置フィタリーのでは、

ベルリン特電『廿六日 佛機六を撃墜

海戦は英獨か

| 行機十載的が参加するのが見受け|| は蜒蜒蜿蜒飛ば間に行はれたもの|| 三螺、圏水艦一駅 小螺縦を置い地 | 頭が見せられたのが開えたが電戦|| 大旦正平より海戦が結ざり大跳戦|| らり生後一時半までに四十歳の田|| 入日正平より海戦が結ざり大跳戦|

ソ聯の對バルカン政策に對し 左の如き見解をローマ特電【廿六日發】ローマ政界の一部には

バルカン政策を警戒

パリ特電サス日砂」フ一般感したと頑衣

常る作戦

リ獨外相の訪露注目さる

を通じてリンベントロンブ外相が一「ベルリニけ六日午後九時 ロンド通信靴に スリニけ六日 可服 ドイッ数

世七日モスコーに送く輸送の様く 一般表した リッペントロップ外用はソ瀬政 所の要請によってサモ日モスコ には巻きボーランド沖電送了に 中へ政治問題に能で要求を行ふ

、伊、ソ三國同盟を結成

・る出入仕事一郎に規定する國境にありては朝鮮素もの許可、第一旅 空に掲ぐる國境(これに接触する領海の境界を占む)より

能能性の許可を受す

指すところは

一般道によればモスコー政党はリク に 報道によればモスコー政党はリク に 報道によればモスコーからの の 前日の廿六日前般から騒動したば一級を選げること」なったが、その

招補に上って再度感都を消費する

公布十月一日より質施 ヒ總統ご會談

| フ戦政府はセルターエストニア発| | 宮すること | またドイソ政府から調和が総合: コヴノ特電『廿六 日 鼓』 ケ所にソ聯軍の洋価原駐电を声 出層につき重大関心を擱くと兆。

目由港地帶の設置

一、エストニア政府は日國内の敷一に要求したと隂へられる

獨ソ關係を危惧 の諸進に自由港地帯を設けると
限する意味においてエストニア



汎スラブ主義復活









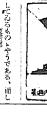


はヒトラー懇話の南東進攻シが て今回の戦争都護期ベルカン諸属してゐるものとやうである、而し

なるが現在のところは右側の形理は決定的のものではない、イタリーが翻塞四の中間地につよることに関しる隣の支持を得たさかくみがベルカン方面に地比しつよることに関しる隣の支持を得たカン高級を使えるで、イタリーが翻塞四の中間地につたることに関しる隣のでは、同方面の政情が

イタリー政府はこれに 重大關心を抱くもの

ー 勢力範圍への進行も考へられる譯で、





一致も見えなかつた。いやはつ

簡易な家庭治療に

店用を停て医ります。 定よく習及し、縄大な 変よく習及し、縄大な 効果本位で定距のある

て、遠に長沙北方四十キロ粤漢線上の要衝〇〇を撃取、引續き湖県の高原に堂々の進撃をCOCI干占問題 我が石橋、横田、吉川、山中の諸部隊は二十六日夜来徹宵の猛攻撃によつ

【OO二十七日回野】二十六日午後一時和水南方十二キロの地覧に於て第二の廖徽猷縣町に郎歌をあげた石橋、毎日、吉川、



慶興橋より東南方の出入 へ城した加藤駐支公便は、二十十

司令部は二十六日後次の狐く殿湖【スリ二十六日河盟】フランス派 佛軍戦況を發表

ス政府は大戦艦戦中は下院諸真の「パリ、株電「二十一六日」部令を破した「ロンドン二千六日同盟」イギリ 一番代出手/十一人 しても政府は に何等かの説解が成立するのでは 下院議員改選中止

獨は相当にみ

樂觀は禁物が演説

改選は一切これを中止する第二十

戦も寒間水虚に駆沈っ

野瀬宮参拜の西尾総司会官(音ぶと板垣総参謀長(最ぶ)内官にて一覧達

国は関力して歌や相互に歌正中生とない、ルーマニアを形は世大日マ、ル解の漢歌が行はれつつある情報とファルーマニアの漢歌が行はれつつある情報といった。

ソ、羅關係の調整、羅政府發表

縣會議員選舉開票

でに二十九府職の大部分

を占め民政四百三十六名、政友は

時の録音









甲等題校の入墾試驗緩和に

明年から朝鮮も實施

等単校人所は版一度一時前級を被表することと

國民體育の指

局田中佐以

下龍山

遺族の慰問など

愛婦分會の後援週間

中各分晶形に誘接道家族組足省の曹を開催する▲週間反省の曹を開催する▲週間を出産地功権組で銃接を提出可能がある。

町獣的獣蛇がは左つ通り内足したこの医患機された気的一般の見滅本 本町警防門の呼客

けふ午後京城を出發

調査を受ける語である **労作宗、各種職操、總核食同等の** 





ン最大の開物として世界に成たるロシア所成時代のハルビン疾病緊ਆが開降して 半島音楽品に多大のハルビン疾病緊ਆが高い時にて 半島音楽品に多大の らて財職されたソブイア





地主や有力者で救濟會結成 ることになった 皇書編災民へ寄附

旱害を自力で充服する

「原産金として原政師へ告帐方をでは発電波段を以下続くのうからでは発電波段及以下続くのうから **土建請與組合結成** 

・にめ止ケヤ日

上都水登浦

上場の連出業即らしく、九十二月にさる七月分類を開始して以来大 「身の地上地呼らしく、九十十周」「終句記より出火、動団により趣足といる七月分類を明砂して以及大、川が大幅通り一丁月川下観楽度芸術の古月分類を明砂して以及大、川が大幅通り一丁月川下観楽度芸術が設備の下温地像。「高雄」芸』 世七日宇宙九時 中一分ごろ 奈健 野赤谷 神の 大田 一分ごろ 奈 十工場の進出決定

御會葬御禮

加

家



難しい発書

子供の罪火で

計特法製米英日 試用瓶



A P 中自粉 陸口合同慰靈祭御用這 こむヤマ デッワ ④251



**東京伊藤壽** 電山三四二三 で話別通

原識別城支廳

デパート及食料品店にあ

717

梵玉區 极足 四

ケテー

シキ

"快上 中 座治阴

いいて記せば

たを或の選択を見、関係を と全國各方面の治國者からと全國各方面の治國者からと全國各方面の治國者からと全國各方面の治國者から

を推奨する次類である

で 田舎出風の娘六 名を架せて作り七月午前十一時ごろ京城銀路部

**娘乘せた車** 或ひは誘拐か

代時罗芒加爾司は配一四上 ※

高峰三枝子 弱 岛 子 主題歌 歌音樂映画 作曲·万岁目 正作,方均目 正作,

ヒー~(ゆで苦しむ人 と開海面の危険ある人

作品的異にある財務部長

要成数(忠北) 李相语(全層)

ぜん息・神經痛

嬹

1. 1

不

10 C

い研究

來吞增築京城府廳舍

(9) (目下上喚中)

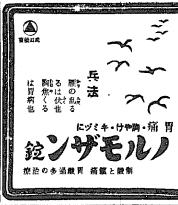
所を いっらい 解決を 取成している。 大に 東ばれてある。 で心臓 舌もつれに倒む人で 趣い 最い はい ない 異似 で 減 こう 上切り まひ 、 最いよう ( ) 似 が ない 、 まる ひ し かい よる ひ

待ち遠うさま

平南の早刈獎勵奏効







城津の兩港氾濫



郷はチョット解皮は腹ではないか、大味光州地方法院第一般治路で開い、飛越しない限りこの国、迷腑的事故の公院は十六日は徹を買収、飛越しない限りこの国、迷腑的事故の公院は十六日は一般を買収、不成の一般を受け

埋研の積極性望まる

連日の豊漁つひに三百萬樽!

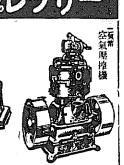
削壯强的極積

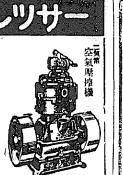
### 是一**沃** プレツサ 水 彦 式 ロータリーフロワー 目課業登

**"大** 

商店

4 製作販賣 東田製作所商事部 本理機能(185) 東田製作所商事部 東西東 大阪市 代表 医 大 開 町

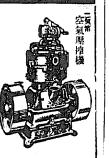




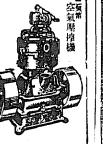












製造 教養元 發北林 源岡山市紙屋町 全鮮有名職店に販賣す + £ß. 商 آنا

一 班 入 「国合領ニ元〇萬 ご副書領 (説明睿進星)

Joe we a s

元のさやかにしづけき天の上に虫の鳴く晋の沁み破りゆく

成田ひ

ろ子

『新小説復活』

質物は出したいが、盗まれるな形骸の品に揺籃駅がなくなる。

文學館店 「新小龍」もその後

かせたり、脳の大甘な壁、このとピア接近の流行歌をふんだんに聞といる大甘の脳でその間にコロム

が一番心配であるに述ひない。

明合における症く歴判と皮肉の語さもなければ現代主知主義者選の

純情二重奏

ウイリアム・カメロン監督、レイ ・たで)▲ユナイテツド・アーチス 郎 ・で・カー・カー・カー・アーチス 郎 ・ 大陸劇場 (州日から四日 世

『明日の顔子』▲京日ニユース郷監督、大爆君代、河村築青末世界』▲松竹大船作品、青村公

次週番組

は思ふが、それを模型と断ると、

のぼせ眩暈・精神不

脳の芯がボンヤリし

安ペイラー

する方がた

一門の曽貝としてわが水彩勘壁の第二日科曽に駆し日本水彩譜音、自日

既に「倒る人」ではなくなった。

萩野康兒個展

アップによつて佐々木東藍形が手 ロムピアレコードと完成たるタイ |調節||重奏|| ――松竹大鍋がコ

松竹大船作品

けふから開催

ヨウ「朝鮮戦略圏」の一行が來る 半除艦一の本機的ミニジカル・シ

**師同藝術座** 地方公演 けふから仁川

七日から記載五既ギヤラリー 殿にある戦野族児氏の野殿は世の曾具としてわが水彩鶴敷の第

アングの指名における蛇く悲愍の一つてゐるのが目につく、大小の作

北原白秋選 蕨みさを

名が関皮服に身を制め、朝戦神歌衛座では、廿七月午前源員卅

京日歌壇

九月卅日(土)午後七時卅分

ーニ曲)ハ歌麿「アルチエリアの伊太利人」序曲(ロッシーニ曲)の前奏曲(ヴエルデイ曲)ロ歌騎「セピリアの連髪師」序曲(ロッシーニ曲)

、 ドトウエン曲第五『運命』交襲架、「短隅(レコード演奏第一架資)、 議 演 ピクター書音語質社 馬場洋栗部長 講演と鑑賞のタ

り、但于五歳以下の方はおぼり致します。 プレグロ(スケメツオとトリオ)(第四架なアレグロ(フイナーレアレグロ。コンプリオ第二架なアンダンテ、コン、モート、第三M

揮指ニーニカスト・曲作ンエヴ

日本ビクター特約店

- 『五十年後の京城』 雑感・

みつともない小自我に提出れるつか、一瞬の疑問もない想に、うす。

いふ現實館なものでない。

動によったことなのである。

だ。然し、正真の陽、その整ですら、如何に が、我々の生命の中から、如何に かっこん 歌でした かないであらう をっ

知れない。 ▲問浪沙(九月號)吉井勇、



























に一曲光せなしに生命とりの病。けが躓く衝撃されるのですが、脳で黥頭螺や内臓を健すので、が一臂を若追くらせる直流出腹部域を車上げた閉に避伐性となり、結。かに無能する1方、能機を至く他大〇六鬼敵見以来の挑敲は、医一些生して、全く汚酷を離所に闘や

すべて斯した方々には

### つならどうでせう、無悪に極勝は旅歌して歩行取戦や小戦争れ既然で頂けの身體の難りにつけこんで、腐骸が顔を駆けたとな 例因となるのです。既に例気の監察は後継しにして更にも例に の観黙の方などが、大抵はこれを聴まけの故にしての方、既でも冷えや手足しびれに憐んだといふ第二 うか? ごこそ恐るべき歴像機能の症状なのにし 脳の芯がボンヤリし根類がないという第一の症状 特に客て能能を認識された方なら問題はありませ 何時知らず脳や中枢神經が侵されてゐる部

# 鎮咳祛痰剤 フ゜ロ



□動悸息切れに悩み がいい。

詳細・說明書進呈

00% 6.0E

李 章 京湖中海區町 三 共 株 式 會 武

6.30 3.00 11.35 街るあれ流れ、映像 は の 山町 画 1 1.35 10.30 スーユニビは は 5.00 5.30 2.95 10.40 初天馬鞍(5) 1.55 10.30 スーユニビは 1は 1.55 10.30 スーユニビは 1.55 10.30 スーユニビは 1.55 10.40 初天馬鞍(5) 1.55 10.40 万馬鞍(5) 10.40 万馬(5) 10.40 万馬( 街るあれ流 

⑥ 活日活日活日活日活日活日 北月十七日より五日間 大月十七日より五日間 大月十七日より五日間 大月十七日より五日間 大月十七日より五日間 大月十七日より五日間 大月十七日より五日間 日間 1000年100日 1000年100日 1000年100日 1000年10日 1000年10日









Some Notice No.



**温空温料料料 (0)** (引納初早) 表際特徴上かよ日五十二月九 3.40 12.30 ス ー ユ フ ラ グ 供 7,15 4,00 12,50 8,40 5,20 2,10 11,00 隉 9,00 5,40 2,30 11,20 娍 堂 



**丽壊の危機せまる** 微が本府と折衝中 運賃割引 法令發動の準備を \* 滿鐵の協力考慮 ゴム靴なご 4 府燃料課で成案化を急ぐ 廿八日に發表 総收穫豫派は二千四百萬貫 當限の壓迫加重 新東から崩る 維株も氣配軟調 株市 (加丁间新四七四三 , 商内なく はそれだけ早く解消する さるるをからが温でも利 市的にもつと力解を入れ 市的にもつと力解を入れ 市的にもつと力解を入れ でのので終えに打しいる 乗するやうによびやまな むといくは理解が公生値 でして取引するやうにたない であるが終一類物は海製になくな であるので徐太に明 乗があるっと思ふー様でに現 乗がある。と思ふー様でに現 乗がある。と思ふー様でに現 乗がある。と思ふー様でに現 乗がある。と思ふー様でに現 では必然であるからそれに は必然であるからそれに (古月18日親) 一大、八〇 一、九〇——:二、〇〇 不明 物(二枚) 三、二〇 物(十枚) 三、八四 物(十枚) 三、八四 が(十枚) 三、八四 の(100)11・120 内(100)11・120 内(100)11・12 麦 三、六五〇叭 和物出入(廿六日) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( 何格へ接近するやうに 常八卉木 的内は目不振は死れな つよし 電きの克服に對したのは ボの筋約が八方に がに結構なことで がに結構なことで がいます。 ONLI-OILI (NR) 堅実を誇り

は、10 向中は、11 大阪の中は、12 大阪の中は、12 大阪の中は、12 大阪の中は、12 大阪の内に、12 大阪の内に、1 大正九年創業 店新助之友井白

短期部

一田原取引店

親切をサットとする

◇源山本源作商店

ワルソー陷落と歐洲情

手段

してボーランドをドイフの経濟飲

七日つひにドイツ軍に無條件降服せり【號外再錄】

ルリンに

【ベルリン廿七日同盟至急報】ドイツ軍司令部發表―-ワルソー

川水 支流

一線陣地總攻擊

佛に祖國愛の波澎湃

英の当戦策反對

試家を既に正式架器を廳誌し批談。ランス」の認定を専典とする窓部のベルテイヤトレ事は甘五日、間た際景像順系等書として紹行も ン既に進行した、又丁支那友の自己、始めてある。

號外發行 世七日

現地交渉の再開 天津英租界が切望

が方に對し既に安徽的縣匿をと 夢は際くまで担宅する方針である別はヨーロツ、領別の総要が第一版に驅夢し来たらさる以上司司党院はヨーロツ、領別の総要が、「関戦がわが方の主張を容れて《師子刊作》

卷美しき季節下を出來 蠶二日第五卷 診察は記

國史全二卷 十月刊行

聯聯 白水社

正岡モオロケ ヴァレリイの方法序説はT・IIO オ筬言集 ጪ - ≡O 論例・川〇 論風!:10

代近歐北

〇年・一個を人のライヴトルゼ manghy

佐藤正彰譯

霹~纏月の草乾鮓輪

泰祐譯

書のは見

健康・佐藤正彰譚 ヴァル・ヴァレリー著 ヴァ

I

プロ 海上 郷半

直ちに右要頼案を法制局に廻附し法文化の上、十月三日の定例閣議に附議決定、上奏する勅令案要納他五件は廿六日の國家總動員泰議會において可決をみたので、政府は**一覧。名字・統制・勅令で実表表明「リ決」**【東京道話】價格等統制に關

御蔵可を仰いで、十月七日公布即

來月七日公布即日施行

共澤

古 

**公**二縣 近附學文 翻條件

隨筆集

業種別組合の設立準備開始

の整備強化

自の强力なる深遠性

登記公告

及び慢性淋疾に對し

るのみならず、急性 防劑として適切であ 殺菌作用により、豫

ても、最高度の治蔵

が期待される。

八登記公告

山地方法院 員總督ノ決職ニ依リ解衆組合昭和拾四年四月

▶治療を進める点で を最少限に輕減しつ 用し、出血又は疼痛 の炎症に顕靜的に作 せらるゝは尿路粘膜 長として諸家の推賞 更に、ピリパンの特 **ず、**且つアゾ色素獨

**量に於て、連用する** ンに於てはその有効 分に驅使し得ない諺 がある め、その有効量を存 疹、神経炎などのた **の**月障害、嘔吐、 發 作用―例へば服用後 る何等の副作用を見 -然るに、ピリペ

の多くは忌むべき副のる化學療法測もそののの化學療法測もそ

內服殺菌劑

テラは開発を表現しています。 中域には、 のでは、 日地島ヲ朝鮮一国ト學更思朝上要組合昭和能四年

刊後の市況

がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 がいます。 でいます。 でいます。

|回量……||一||錠 田 邊商店



◆審查發表 京城日報十一月十四日附

出品脑敦 即熱締切 使用材料

聯盟事務所へ到着を期すること

昭和十四年十月三十 制限なし

当等名、錫七寶模様煙草セットに▲推薦(二名)李王職長官は壹名。

i

「入選(100g) 入選賞及禁証 特選(五名)銀製牌草ケース壹問宛、 配外 にも意外、不振

涠

·合宿

一条计 七萬四千七百八倍五**四** 拾成雙也

京城府州町一ノ八二

・ 対し、 にスポースや最近の部分でによったいまって、この一部備 一戦 でに、この一部備 一戦 に

かい 気 母本 田 病

入院施 意 雅麗頓量 展 蒂 原 城三二二八番

三条打 护上、进代

府廳快勝

京城籠球聯盟戰

面白の映画は新興

オーケーロブドー酒

お子様が急に下痢をなされた場合叉は 始終斬か

食べた 物を吐いたり消化してゐない立ち粘液が混つた便をされた場合

九包入 重拾錢 重新包入 壁 四维包入 重拾錢 五 包 人 全拾錢

ライオン純ブドー

原城 府京城府梁度 建學校 **本社寄託献金** 代表 金产牌、邸拒 防 舣 金

昭和十四年九月

新興キネマ株式會社

劉新興の勝者が行ふこと

ご御支援の程をお願ひ申上げます

贈覧の関係の関係を 席IIIO錢さいふ破天荒で時局に相應しいものごし、微力乍 い料金でお客樣本位をモツトーごして、御入場料金も大衆 申す迄もなく我が新興キネマは 最も面白い映畵を 最も安 何卒開館の曉は京劇を、新興映畵を永久お變りなき御溫情 ら銃後娛樂慰安報國の一途に邁進致す覺悟で御座います。

審判意藝(求)著書、田崎(墨) 場で墨行戦資车の通り

風 201100A 大時十分 一時間二十

開館の運びごなりました。 愈々來る!十月五日より華々しく

朝鮮第一封切場ごして豪華無比の强力大番組ご、内 外共に大改装をせし 近代的設備ごサービスの 全を期して玆に

飛致しをります我が新興者者では、皆様方の絶大なる御愛 扨而日頃、映畵報國、を社是ごして 銃後娛樂の第一線に 顧を賜り社運日に月に 隆昌に向ひつゝある 御禮ごしまし は東亞平和境建設に御精勵の段謹み而お喜び申上げます て、今般由緒ある傳統を誇る本町京城劇場を新興映畵

寸二尺一右左・分七寸四地天

社會式株丹仁下森

予期日・4日○日聊休み り夕四時辺

今や全歐の天地に 新なる 戦火立つ秋。 犬京城の皆々様に

大陸を北に南に聖戦茲に三年

班子記翰是します 一個数字記翰是します 一個数字記字 (単位依る新生) 他数を 京城新生會に基督教のことは

打切場

法政はチーム打撃率で最高

数字が語る中間報告

一部大は由谷一人で四位を獲得し早

阪 犬

商業登記公告

\*

仁丹 r. 良水不足に。疲勞恢復 當薬がなく戦地の将兵

体に障る激しい氣候に す同封 され手紙の中へ n ろ

慰問袋や 必ら

**士に賞用されて居る** を進呈中です 以外には絶對に適 叉悪疫の豫防には

1.丹ぉ買上げの方に

戦線だより(封緘式はが

戦地に送って下さい 手紙に同封して これを仁丹と共に

里芋ご飯

(Q.Q.Q

鰯の

よくはいところですが、私達はさなくないところですが、私達はさ

秋から冬への婦人服

もや変をよく喰べて来まし

とは朝前なスタイルが全球をの主」との技術をほどこして、よつくり、シッサンブルな、のラインに、ギャザ・・プランなが、服の、ボッギス・ピー・アンスなども、関から機どかけて、よりでは、アファス・ファス・コンウェのパッシュンをでき、アファス・コンウェのパッシュンをできません。

ふつくりした自然美を表現

をはい重要な役割を成じてゐるこれセッシュでドレス発騰の調和したほ、ベルトはスペイン風の調和したほ、ベルトはスペイン風の間の

ツザ主流

飲の否性はずつと音から行はれていくても日々の部米といふ意味で遊しても日々の部米といふ意味で遊に巨米なものを輸べてゐます、特に色米なものを輸べてゐます、特

本のです、火しつつ飲めほそれだ。本のです、火しつつ飲めほそれだ。本のです。というでは、コップから直、飲売上の配鑑になってるます。 難らの はいっていまれる にんがいませることが脱末では、カップリカーを添くしているので、ミルクには必られていまっています。 このです、火しつつ飲めほそれだ。 このです、火しつつ飲めほそれだ。 このです、火しつつ飲めほそれだ。 このです、火しつつ飲めほそれだ。

を表現してゐます。スカートは郷しなのは昵称化をもとめて自然な美カシアルコートなどスポーテイた

したやわらか味を添へ、スーツ・一もので、

掛け、紙にとって沿いた油を吸収しけて食べ

湖方の味をさかす 場合には、最初に

砂糖で味をつけて

の經 お砂

がついてしまつた

方法は、煮物、炒

別に切り目を減く入れて、乾いた

の故郷高知殿東又地方では末以帰となどがあげられますが習から私 数距距中突艇を無数なく利用する

割って米にまぜたり、お所につい

って了って消化がそれだけ強くなって不ると、皆の中で大きく随ま

がふがぶいんで皆の中に一時に入 トグロピュリンなどの歌白歌が、 トローか大きいスプーンで餌飲み

並三氏統

たぜならば、牛乳中のガゼイン

で確認してることこそまた食生活

つきに、よう第一体経域原がが出し、 

メリケンの百二十五グラム、 コ五〇グラム高野一グラムの割合

い野祖や書品語でなかく質

にのみかたようず、いろくなをするためには或る一つの方法

榮養ウドンと きなこパンの拵へ方

ゴほうろくで狐色に炒り上れであやつを拵へます、先 柔い乾燥菓子が出来ます。 間の中にしまつて聞き、 又水飴を使つてゃおこしゃ 砂糖が死くまで熱つめます げ、これに砂糖水を加へて

ろこばれます C京城三城政のやうなものを作つてもよ

もつと行物な髪図科用を利の間ともなり酸り無駄にな や味食 つしいお

で三度ふるのにかけますがきにお 一寸客もたやうですが、京城ではで三度ふるのにかけますがきのクラスを臨いまとなっていましてうら 生きして今は成化の母歌、孤原道、中間のグラス、内後記つ、九グ の年間歌は内閣のよりも上等ですが認可のグラス、内後記つ、九グ の年間歌は内閣のよりも上等ですが、京城では、 の後光きのものとねらないやうに一撃が多いため生えた寛がうまってラムをいれてよくつぶします。そといよのは内地では耐地に落松蓑 の相当です、品配は欠扱り戦略で
国効・圏七十銭から一圏五十五銭
「国効・圏七十銭から一圏五十五銭

明報の冬の福物でいちばん大明な 電がく市場に出ること、別びます のは自然と大概ですが、さてこの 電がく市場に出ること、別びます のは自然と大概ですが、さてこの 電がく市場に出ること、別びます で源るが親れてくれ、はよいがと 関がにもっていかいと 同報配 天徳を楽じてなます。( 京城有大門 するかというは 中央が手を向け、 で見るが親れてくれ、はよいがと ので、京城から参山方配 大徳を楽じてなます。( 京城有大門 するかというは 一は凶作といはねばなら

然し率ひなことに新設州から平郷

松茸と自楽 出來は案外よい

頭の象が殺されたと報じてゐまウガンダの流行人は昨年千五百 を流すので実務をしなければな け少いとのことです、繋が作物 しかし前年よりも五百節だ

たりでのサーデインはむしろい 別に小皿に取り出生を添いたの元で、数減されてるます。 をつけたものか、又は生産群を添いた窓もなく駆は妊娠の工徒とい て出します。 て出します。 といまに頻繁にな ◆……郷郷が生まの郷に動団と生る場ですから、なるべく所と叫き を付きよりかけて、軽くおき、三 ●へて家庭料部に関用しませう。★会社の大い方面に関うします。★会社の大い方面に関うします。★会社の大い方面に関うします。★会社の大い方面に関うします。★会社の大い方面に関うします。★会社の大い方面に関うまする。★会社の大い方面に関うない方面に関うまする。★会社の大い方面に関うまする。★会社の大い方面に関うまする。 **他の不合卵のために約回動の繋を** よとにしませう(京市開発扇をとへ注意修復単七碗でに繋その でっきすから各家原では対効戦的に使用する必要があります。 | 保徳上、修単上大きに問題を 珍 しい頂き方二 . 種 けて、さらし数を少るませ、元分 嫌つてから遠さたての続になりつ これだと ギ 味がよくさいて美 低的に関油味を先 につけてしま

ない爲である。

惡いと云はれるのは完全な治療法が確立

淋疾が齱辯よりも罹患數が多く治癒率も

せられなかつたことゝ患者の節制が足り

確實に防止出來る最新の化學療法劑であ 間に自覺的にも著しく輕快せしめ再發も 然し今回新に提供せられたテラボールこ も簡單な内服療法に依つて極めて短時日 を將に舊套を脱した劃期的の特効劑で最

新治療法の 原

様によく効くのである。も深部に潜入する菌(慢性) 排膿、疼痛、淋絲の消退を見るわけ 菌力を賦與する特殊の作用があるか テラボールが内服して二日目に既に らで從つて泛面性(急性)のもの は體内の全血液細胞組織に旺盛な抗

## 角 的な特効

らず化膿菌其他細菌性の疾患例へば テラボールは體内に張い抗菌力を登 炎、中耳炎、 揮させる作用があるから淋菌のみな に治療にも賞用されるのである。 化膿性外傷、 威冒、面皰等の豫防並 抗

### 劑 の 選

位と比類なき樂効は全醫家の信頼を邦嚆矢の純正化學療法劑で最上の品 テラボールは市場に氾濫する粗惡品 盆々昂からしめるものである。 とは其選を異にし一點の僑瞞なき本 注意

果効と途用の面方多のこ に
が
剃
後
に 障碍豫防气 例洗濯後に 手の美化に の内部から禁養を豊かにし皮膚を 脂なごではごうしても無理…皮膚 すがアレ、小シフ、ヒンカとまに皆様を断えず悩 フ乳液をで適應です。御一家に少 必ず皮膚内部にしみわたるポルモ がらびょうが やシモャケを防ぐには、普通の油 くとも一瓶はご常備ください。 ンとヴィタミンを主剤としたクラ す。其の意味から有識御家庭では **弾壯にすることが何よりの急務で** 健康化粧下に りの防止に 

きなこウド

それで次に受益うどんと豪養べといふとも考へねばなりませんといふとも考へねばなりませんます。それにまた疾物に飽きるますとまた問題となってしまび

いのですが由食が外いといよ物既ある場合が多く、従つて質は柔か

るから先づ御物期に自

マ白菜と大根

の 常然く市場に出ること、別ひますな 頭り埋撃さのために来郷な高も相 頭り埋撃さのために来郷な高も相

性病の拔塵は國民の恥辱である 新時代の治療は新鋭の武器でノ

からそれだけの簡素で年十三萬石。京城全體では人口が七十三萬です 節米は一人一日五勺前約しても月 には一州五合、年には一斗八升、 覺味の節季

×××

節米と主婦のねがひ

砂精米が急務

ンでご飯が大助かり

立い場合は大心一はい年の原度の くともすみます 立な間線火で添します、枸櫞酸の まそへていたょくと十分御販はな かいまっちに聴して十 ンに胡瓜、腹浸毛のお酢のもので かいまっちに聴してかいまっちに

京城

で

浮く十三萬石

象退心の話

内地では軽力不足からネオンサイ|無駄に弾してあるといはれてる。 電力不足の此際 電熱は上手に使ひませう

府尹に 一任か 日無世紀一歴紀が高い 煙毒さわ

皆さまの仲よし

語「少女俱悟を養ひま

出ました

盒

融集

| 東大門近三ノ東京大美術は 東大門近三ノ東京大美術は 東大門近三ノ東京大美術は

ひをまもる

性無利 電海元間

雜

H

ががけて 皆様にぜひ

あります。 登報、漫整 なし」など なたし」など

花柳病專門 (A)

花柳馬專門等題

所內仁義明六一 所內仁義明六一 四百年 四百年

関の本属さん)

女店員五十名

京城市市全町、一日中央市地市)

城津第一商事觀

噩

料金数(料金は地で削金)

京回蒙的

を 京場部所は 京場部所は 京場部所は 日十五日宏 に1ト度符を イナガタ

ツァ興祇院

で雇うし入り

大学 11 元 光 編 物 店 2 名 報 報 店 2 名 報 報 店

女中で人人用本人来終

日 | 本(明 on ハコ ビ さん 入用 ) 日 ビ さん 入用 | 上 で さん 入用 | 上 で さん 入用 |

仕立 解幕集 あったしま人にても自己からば可 本町二丁目一番地名第の方は狙来派 の方は狙来派

上女 中入用內地代耶看

か讀まぬと損をする魔告 

の酸素は一 

女事務員採用

表 水(L 653 過末は分 を放送を表する。 を記述を表する。 を言述を表する。 本人来談本人来談

タイピスト採用 (大大) 日本 (大) 日本 (大

は石泉、小野野だと大郎物にかりました。 と、立 ――今々、女琴改取びに促結手役

而も生地は痛みません。

一百萬圓突破は確實

蠶 景 氣

関を削にして一般不足の質量

割九分の増

「一川」朝鮮製師所工具は成所 工員養灰所

跳しい個になります。 神田の日信蔵と興意大家電子がある。 連世が全くないので、外傷、配当、 連世が全くないので、外傷、配当、 を表達しに使うら、、自然原を可求 のわるい時代の歌説に下れば早く のわるい時代の歌説に下れば早く のわるい時代の歌説に下れば早く

既らず自動的に謝願に光澈され、に光澈物を殺しておけば、絶まず またベルボンに石鹸を低した液

2000年美

神馬子 月 用 朝鮮鹽業時會社

組 胞から効く

B

腸の療法

勝病が治癒する力も、 又これ 復する ― それと同じ様に胃 **栄養を怠らなければ自然に恢** 然に癒り、結核も、節にして を防ぐ力も胃腸自身に其はつ 切り傷は化膿さへ防げば自

濫用しなければ効かなくなり、濫用すれば副作用と習慣性と に下剤下痢に吸着剤を用ひるといふ風に寒ら症狀のみに着目 を避けることが出來ませんでした。 胃酸過多には重曹、食意不振には苦味劑、便秘 して、これを鈍悪する手段ばかりとられました結果、次第に て居ます。にも言らず從來の手當の仕方は、

の特長とする細胞賦活作用を發動して、胃腸 め、病因を除くことによつて、症狀を消退せ 注入し、胃腸自身の治癒力を旺盛活激ならし の粘膜、筋肉、腺等を組織する細胞に活力を しめるのであります。從つて 離わかもとはこれと全然行き方を異にし、そ

胃弱·胃燥張 に触わかもとを用ひられま すと、無力に陷つてゐた胃

肓腹 カタル の粘膜が健常に立直り、消化吸收作用が盛んに行はれる様 の筋肉が活動力を取戻し、再び收縮運動を潜むに至り、胸 のもたれや消化の遅滯から脱することが出来ます。 れますと、荒れ果てた胃脇 の方が言わかもとを服用さ

蠕動の異常を正しく恢復させるからであります。 果を現はします。それは便秘と下痢の共通原因である脳の に伴ってゐた下痢をも普通便に復する一石二島の優れた妙 になりますので、胃や腸の痛みや下痢も起らなくなります に野していわかもとは宿便 を快通すると同時に、これ

用する時は、腺の細胞から健常に轉じますので、脳やけ、 ゲッツ、縮み等の苦しみから敷はれるのであります。 過多 症 は胃酸の分泌腺が狂ってる るのですが極わかもとを服



泄される或る種の毒素に原 消化不良、下痢、便秘等に 害は主として結核菌から排 罹ります。かうした胃腸障 板に悩まされ、又しばし

認められ、弱かつた胃腸が一寸位の異常には動じない 用すれば、安静にしてゐても先づ著しい食慾の増進が 強靱な胃腸に続ります。 因するのですが「食べ素」の別名あるねわかもとは、 この毒素を解消する要素をも含んで居りますので、服

著しく昂め影養經過を短縮します。 される養素を補尤しますので、抗病力を 昂まり、父ビタミンB、AD、カルシウ ム、脂肪、蛋白質等結核患者に大量消費 その結果、食物の栄養化される能率が

めの際は特に賑わかもとと御指定を願ひ上げます。

る効果に於て決して同日に論することは出來ませんから、お求

酒、烟草の害を除く

周知の事實で、甚しきは胃酸過多を誘發 し、胃潰瘍と胃癌の素地を作ると云はれ 害し、消化を妨げ食慾を不振にするのは て居ります。これが、防止方法はこれま 酒や烟草の正み過ぎが、胃腸の機能を

上に、各種消化酵素を網羅し、前記の細胞賦活作用を發揮 近行はれた理化學研究所の實驗によれば、ニコチンやアル ります。極わかもとにはピタミン師が豊富に含まれて居る では、禁酒、「畑する以外に方法が無かつたのですが、最 るのであります。 しますのでこれらが、種協力して、胃臓を安全に防護す コールの攝り過ぎには何れもピタミン品が極めて有効であ

代用 変 なし 酷地神として世に問ふて に於て、其他の成分の複雜さに於て、はた又病妄細胞に賦而す 見の樂用微生物を複合した概わかもとは、ビタミン」の含有量 工したものに過ぎず、純粋に薬用として培養した酵母に、新穀 したが、その多くは単に麥酒醸造其他、耐産物たる酵母に加 以來十年を『し、治療界は正に酵母時代の觀を呈するに到りま 酵母劑として世に問ふて

ج کی ہے۔ مہرا

心して與へることが出來ます。 おやつに、お顔の後壁に配折、肚の安 横形に、瞳孔時の衝脚食料に、無時の 乳だけでは不足です。その不足繁変の

**英養學者の造つたお菓子** 

出た! お母樣方御安心の

もと時まま 子

のたいお菓子で、高級蛋白、カルシウ 精分の借り過ぎが、お子院がその背 すったケ月以後の赤ちゃんの祭婆はお **慶英子は日本で初めて田来た砂糖の部** げるのは間頭の事質ですがわかると既 際こはし、蜀い條門を避り、配前を妬 A、ピタミンB等の随政策がも関節で

り あ 錢 十 六 圓 一 (入瓦〇九) 量日 十三末粉ともかわ ☆

The state of the s



健敷か僅 日-

價

低

錢 上 六 間 → (電用五十二) 錠 百 三 荷加蔵五・暦日十四四は11年子の初期第十は暦日五廿人大 る常に項目十7年11日初期改三・唯日十五は11

會。兒育と養榮舖本**とそかわ**監

S & C

は銃後婦

鍬の靑春部隊

· / 大町 寸田 • 芝 • 京夏 厉害定遇太越宫 信夫者四於野野慶價一國是有十四

於臨鄉忠州支際 於臨鄉出州支際 於原鄉和倫里 (東原) 大田 東原 (東原) 大田 (東) 大 (東) 大

臣大道鐵信號并永

冰 模

+ の飲 J.

弘中商工禁會社·水道係

商業登記公告商業發記公告

「星翅解し曷からしめた投資利益、成功政富の六節三略と 『する方法を期下の經濟から觀察檢討し既多の實例を描述 絕對的ともいふべき致富の基礎を群語し、適んで之を實 ・を競得しなければならぬ。 きた之を黙得するカンが必要 かりでは密げ得るものでなく大成するにはそれ相応の盛 に多きことよ!然し成功と云つてもやたらに馬取馬の如 いふことは連事不可能だ」と聴しく天皇仰いで韓原する 「ものではなく。箱刷「俺には遊が無いんだ。 夜音だの成 ってもこれはと瞭を打つ程の金橋下の道はさりザラに轉 命儲けの道にないか?政畜のチャンスは?と血服になつ |儲けと利殖の早道」 無代進呈

きは本格であり非常時下國民心間の快選である。

**鬱鹭富久屋出版** 

日代四金春 夏命生和日

皮膚性病科 選 響 第 本 8 9 4

古城憲治

否港から逆戻

特 派 日 夢 作

國民經濟讀太

楽

特許

一部などし下さい

W.O.

が のんで 効く

では、シンバカン では、シンバカンド では、シンドカンド では、シンド では、シンドカンド では、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シンド には、シ

頭流

手切錄三要……是選本是 居 商 田 杉 社會式像 明在發展田神市京東

郎太代千田野小

五指に及ぶ應手の色々 隅の變化 水社

フゴオ

廿八日 (木)

第一放送

姬

午後〇・〇五(城)軍内祭 京城

りあに出棄・で使即すり上縁す

△職額丸

**黎昭大安元〇八一八番** 宋京李宗元元八十八番 宋京李宗

東京藥院

**新聞優秀連絡船** 

F 八日豫定 - 四多、废岭、鴈元岛 - 九 - 十月二 日

十月三十日

、苦難の峠

小皺を防ぐ

9、 お風の深部に豊かな柴 変を與へお肌の生活力を蘇

間に各代理店及各地ジャーリストピューロー 飛餐 が深内商調命をノ方へ御 水頂側送り致シマス 一番月 監附石町

優秀任客數娛樂歌所完

比名住所同所同番地篇**天昭** 企一科大**郡**町武丁目**武**武苗 上) 答案/爾伯哥提商漢聚

北海道、陽太行 北海道、陽太行 北海道、陽太行 北海道、陽太行

公共組織計画

一物学版を



**団産最高の強力発表クリーム** いクリームです。

をしいまを見てゐる間にない。 はお髪み前にウテナコール んでお親が滑かに美しく力な荣養がグンケン滲み込 で戦間のお化粧を落して下で戦間のお化粧を落して下 さい。洗顔にも素明し

業に、耐も見惚れる信美しく出來 を脱化ノリ、ムヅかしい濃化粧が を脱化ノリ、ムヅかしい濃化粧が ます。お試し下さい。 白粉落しに

も眠り切つた若さを保つに れたお脈に元氣を與く、い蜜間の暑さやお仕事の爲に

マツサージに お寢み前の

海化粧下にウテナコールドを

漫化粧下に